

## 私のカルテ

No 379

## 爪白癬を知っていますか

津島市民病院  
皮膚科医師良元  
のぞみ

## 爪白癬ってどんな病気？

白癬菌という真菌(カビ)が爪に感染したものです。一般的に白癬菌は水虫と呼ばれることが多く、爪白癬とはつまり爪の水虫のことです。



## もしかして爪白癬？

あなたの爪に次のような症状が1つでもあった場合、もしかしたら爪白癬かもしれません。

- ①白く濁っている
- ②黄色く変色している
- ③厚くなっている
- ④もろくボロボロとかけてくる

いかがでしたか？特に最初のうちは痛みやかゆみなどの自覚症状がほとんどないため、気付かずに症状が進行している場合があります。

## 放っておいたら駄目なの？

放置していると段々と白癬菌の感染が進み、爪が変形していきます。分厚く変形した爪が皮膚に食い込んで痛みが生じ、それが原因で歩行に支障がでることもあります。糖尿病などの持病がある方や抵抗力が落ちている方は、爪白癬が原因で指先に細菌が付き、周りの皮膚が化膿してくる場合もあります。

また、爪白癬も水虫に変わりはないため人にうつります。赤ちゃんからお年寄りまで年齢を問わず、同居する大切な家族に感染させてしまう可能性があります。

## 爪白癬って治るの？

適切に治療を行っていれば治りますが、1~2週間の単位では治りません。爪が根元から先端まで、すべて白癬菌に感染していないきれいな爪に生え変わっ

て初めて治療は終了となります。そのため足の爪の場合は完治に1年以上はかかるとお考えください。

## 爪白癬はどうやって治すの？

白癬菌を殺す作用のある抗真菌薬という薬を使います。塗り薬と飲み薬があり、患者さんの症状や状態に合わせて処方しています。それぞれメリット・デメリットがあります。

## &lt;塗り薬&gt;

**メリット:**副作用のリスクは少ない。塗るだけなので簡単。

**デメリット:**完治まで年単位で毎日塗り続ける必要がある。

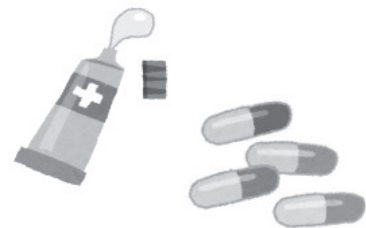
## &lt;飲み薬&gt;

**メリット:**長期間にわたり薬の効果が爪に留まるので効果が高い。

一定期間(数カ月)で治療は一旦終了。

**デメリット:**肝臓に負担をかけたり、胃腸症状が出ることがある。

定期的な血液検査が必要。



爪白癬はかつて治りにくい病気とされていましたが、2014年と2016年に塗り薬の新薬が、2018年に飲み薬の新薬が発売されました。以前爪白癬の治療を行ったけれど様々な理由で断念した方も、今一度チャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

完治を目標に、まずは気軽に皮膚科を受診してみてください。